



2027年3月期 第1四半期決算短信 (日本基準) (非連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社 森組

上場取引所 東

コード番号 1853 URL <https://www.morigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内山 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部 副本部長 (氏名) 黒飛 勝之

TEL 06-6201-5898

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,340	△20.7	402	37.1	386	29.3	254	29.0
2026年3月期第1四半期	6,734	△14.2	293	188.2	298	199.6	197	221.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	7.78	—
2026年3月期第1四半期	6.04	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	24,519	15,356	62.6	468.92
2026年3月期	25,158	15,470	61.5	472.39

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 15,356百万円 2026年3月期 15,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	14.00	14.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期 (予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年 3月期の業績予想 (2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,200	△3.0	1,160	△13.2	1,160	△11.8	780	△15.8	23.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	32,800,000 株	2026年3月期	32,800,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	50,302 株	2026年3月期	50,302 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	32,749,698 株	2026年3月期1Q	32,749,698 株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
3. 補足情報	9
四半期受注の概況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、物価上昇の影響に加え、緊迫化する中東情勢や海外経済の動向などから、景気の先行きは依然として不透明感が残る状況となりました。また、日本銀行による金融政策の正常化が進む中、金利や為替相場の動向についても引き続き注視が必要となっております。

建設業界におきましては、公共建設投資及び民間建設投資はともに堅調に推移したものの、建設資材価格や労務費は依然として高い水準で推移しており、慢性的な建設技術者・技能労働者不足も深刻化していることから、業界を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当第1四半期累計期間における経営成績は、工事受注高は14,457百万円（前年同四半期比314.6%増）となり、売上高5,340百万円（前年同四半期比20.7%減）、営業利益402百万円（前年同四半期比37.1%増）、経常利益386百万円（前年同四半期比29.3%増）、四半期純利益254百万円（前年同四半期比29.0%増）となりました。

なお、碎石事業の譲渡に伴い、当第1四半期会計期間より、報告セグメントの「碎石事業」を廃止しております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業におきましては、受注高14,457百万円（前年同四半期比314.6%増）、売上高5,332百万円（前年同四半期比18.9%減）、セグメント利益730百万円（前年同四半期比18.5%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、売上高8百万円（前年同四半期比6.8%減）、セグメント利益3百万円（前年同四半期比2.5%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比639百万円減少の24,519百万円となりました。この主な要因は、現金預金7,797百万円の増加と、受取手形・完成工事未収入金等8,348百万円の減少等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比525百万円減少の9,162百万円となりました。この主な要因は、未成工事受入金1,949百万円の増加と、支払手形・工事未払金等1,527百万円及び流動負債のその他に含まれる未払消費税等1,067百万円の減少等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比113百万円減少の15,356百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益254百万円の計上による増加と、配当金の支払いによる458百万円の減少等によるものであります。この結果、自己資本比率は62.6%（前事業年度末は61.5%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、現時点で見直した結果、2026年5月14日の決算発表時に公表した数値から特に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,394	14,191
受取手形・完成工事未収入金等	15,314	6,966
売掛金	94	—
有価証券	9	9
未成工事支出金	6	3
棚卸不動産	0	0
材料貯蔵品	3	4
その他	457	333
流動資産合計	22,280	21,509
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,118	1,124
機械、運搬具及び工具器具備品	487	490
土地	464	464
リース資産	39	39
減価償却累計額	△1,085	△1,088
有形固定資産合計	1,025	1,031
無形固定資産	302	288
投資その他の資産		
投資有価証券	771	902
長期貸付金	2	2
前払年金費用	656	665
その他	124	124
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,550	1,690
固定資産合計	2,877	3,009
資産合計	25,158	24,519

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,116	3,589
電子記録債務	1,265	1,169
未払法人税等	30	186
未成工事受入金	1,200	3,150
完成工事補償引当金	24	27
工事損失引当金	21	11
賞与引当金	91	219
損害補償損失引当金	22	37
その他	1,630	488
流動負債合計	9,404	8,882
固定負債		
繰延税金負債	270	268
その他	12	10
固定負債合計	283	279
負債合計	9,688	9,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	13,321	13,118
自己株式	△4	△4
株主資本合計	15,159	14,955
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	311	401
評価・換算差額等合計	311	401
純資産合計	15,470	15,356
負債純資産合計	25,158	24,519

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高		
完成工事高	6,570	5,332
碎石事業売上高	155	—
不動産事業売上高	9	8
売上高合計	6,734	5,340
売上原価		
完成工事原価	5,863	4,511
碎石事業売上原価	174	—
不動産事業売上原価	6	5
売上原価合計	6,043	4,517
売上総利益		
完成工事総利益	707	820
碎石事業総損失(△)	△18	—
不動産事業総利益	2	3
売上総利益合計	691	823
販売費及び一般管理費	397	420
営業利益	293	402
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	5	5
受取事務手数料	1	1
未払配当金除斥益	2	2
還付加算金	2	—
雑収入	0	1
営業外収益合計	11	11
営業外費用		
支払利息	6	11
損害補償損失引当金繰入額	—	15
雑支出	0	0
営業外費用合計	6	27
経常利益	298	386
税引前四半期純利益	298	386
法人税、住民税及び事業税	127	174
法人税等調整額	△26	△42
法人税等合計	101	131
四半期純利益	197	254

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	36百万円	28百万円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位: 百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
一時点で移転される財	11	—	155	166
一定の期間にわたり移転される財	6,559	—	—	6,559
顧客との契約から生じる収益	6,570	—	155	6,725
その他の収益	—	9	—	9
外部顧客への売上高	6,570	9	155	6,734
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,570	9	155	6,734
セグメント利益又は損失(△)	616	2	△23	595

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	595
全社費用(注)	△301
四半期損益計算書の営業利益	293

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	不動産事業	計
売上高			
一時点で移転される財	42	—	42
一定の期間にわたり移転される財	5,289	—	5,289
顧客との契約から生じる収益	5,332	—	5,332
その他の収益	—	8	8
外部顧客への売上高	5,332	8	5,340
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,332	8	5,340
セグメント利益	730	3	733

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、碎石事業の譲渡に伴い、当第1四半期会計期間より「碎石事業」の区分を廃止しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	733
全社費用（注）	△330
四半期損益計算書の営業利益	402

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期受注の概況

1. 受注実績

項 目	受 注 高	
2027年3月期第1四半期累計期間	14,457百万円	314.6%
2026年3月期第1四半期累計期間	3,486百万円	△40.1%

(注) パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

項 目			前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		比較増減	増減率
			金 額	構成比	金 額	構成比		
建 設 事 業	土 木	官公庁	1,391	39.9%	1,998	13.8%	607	43.6%
		民間	4	0.1%	0	0.0%	△3	△85.9%
		計	1,395	40.0%	1,998	13.8%	603	43.2%
	建 築	官公庁	—	—	—	—	—	—
		民間	2,091	60.0%	12,458	86.2%	10,367	495.8%
		計	2,091	60.0%	12,458	86.2%	10,367	495.8%
	計	官公庁	1,391	39.9%	1,998	13.8%	607	43.6%
		民間	2,095	60.1%	12,458	86.2%	10,363	494.6%
		計	3,486	100 %	14,457	100 %	10,970	314.6%

2. 受注予想

項 目	受 注 高	
2027年3月期 通期予想	29,000百万円	△1.7%
2026年3月期 通期実績	29,488百万円	15.5%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率